

2021 年 11 月 2 日

月島機械株式会社

「中川水循環センター消化ガス発電事業」 発電開始式を開催

月島機械株式会社（社長：福沢 義之）は、東京センチュリー株式会社（社長：野上 誠、以下、「東京センチュリー」）と共同で、埼玉県（下水道事業管理者：今成 貞昭）と「中川水循環センター消化ガス発電事業」（以下、「本事業」）に係る事業契約に基づいて発電設備を建設し、発電開始式を行いましたのでお知らせいたします。

本事業は、民間企業が自らの資金とノウハウを活用して発電設備を建設し、下水処理場（中川水循環センター）で発生する消化ガス（バイオガス）を埼玉県から購入して20年間の発電事業を行うものです。発電した電気は、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づく固定価格買取制度を利用して、民間企業が電気事業者に売却します。

当社は、下水処理場における汚泥処理に強みをもち、汚泥消化設備、ガス貯留設備および発電設備の豊富な実績を誇るとともに、上下水道におけるPFI・DBO事業をはじめとした「ライフサイクルビジネス」を積極的に展開し、長期事業運営に必要な豊富な実績とノウハウを培ってまいりました。

東京センチュリーは、金融・サービス企業として、情報通信機器リースの取り扱いにおいて高いシェアを持ち、オートリース、航空機リースや海外事業などを展開しております。経営理念に「環境に配慮した循環型経済社会の実現への貢献」を掲げ、有力パートナーとの協業を通じた再生可能エネルギー事業にも積極的に取り組んでいます。

本事業においては、当社の得意とする「下水道分野での創エネルギー事業」と、東京センチュリーの「環境・エネルギー事業での実績および金融・サービス機能」を組み合わせ、それぞれが保有するノウハウを最大限に活用して、安定した発電事業の運営を行ってまいります。

当社は、これからも循環型社会および脱炭素社会の構築に貢献する消化ガス発電事業の普及拡大に向けて、積極的に取り組んでまいります。



発電開始式の様子



中川消化ガス発電所

■本事業の概要

1. 事業名 : 中川水循環センター消化ガス発電事業
2. 事業場所 : 中川消化ガス発電所（埼玉県三郷市番匠免3丁目地内）
3. 施設概要 : 消化ガス発電設備 1式
設備容量 1,996kW（ガスエンジン499kW×4台）
4. 年間発電量 : 約925万kWh（一般家庭 約2,100世帯相当）
5. 発電事業期間 : 2021年 11月 ～ 2041年10月（20年間）を予定
6. 事業スキーム



《本リリース に関するお問い合わせ先》

月島機械株式会社 経営統括本部 広報室 TEL 03-5560-6503

《消化ガス発電事業 に関するお問い合わせ先》

月島機械株式会社 水環境事業本部 PPP 事業推進室 TEL 03-5560-6540

以 上